

名前：矢賀部 裕

最終学歴：埼玉大学大学院経済科学研究科博士後期課程修了

職名：准教授

学位：博士（経済学）

学士（大阪大学工学部）

担当科目：経営学入門、マーケティング論、経営戦略論、経営イノベーション論、
専門基礎演習、専門演習

所属学会：日本感性工学会、研究・イノベーション学会、経営戦略学会

専門分野：技術経営、イノベーション論、製品開発論、異分野融合

■研究業績

【著書】（共著、編著、執筆分担を含む）

1. 「ビームスプリッター」『操作・検査のタッチレス化・非接触化に向けた設計ポイントと最新動向』、情報機構、2020（共著）
2. 「ビームスプリッター」『空中ディスプレイの開発と応用展開』、シーエムシー出版、2018（共著）
3. 『テキストマイニングによるプラットフォーム創出・感性を取り入れた技術経営』、デザインエッグ社、2015
4. 「生物模倣技術の導入のためのテキストマイニング」『ビッグデータを活かす戦略としてのテキストマイニング』、中央経済社、2014（共著）
5. 「データマイニング手法を用いた技術プラットフォーム発見」『技術と市場ニーズの探索・融合』、税務経理協会、2007（共著）

【論文】

1. 「両利きの経営」『大月短期大学論集』57号、2026
2. 「タッチパネル性能を有する鏡とその可能性」『MATERIAL STAGE』第22巻12号、技術情報協会、2023
3. 「バイオミメティクスを利用した光沢フィルム」『プラスチック』第69巻第3号、日本工業出版、2018
4. 「金属光沢感および円偏光を有するフィルム」『MATERIAL STAGE』第17巻2号、技術情報協会、2017
5. 「アップコンバージョン発光層上にポリマーアレイ導波路を構築したフォトンマトリックス方式デバイスの創出」化学関連支部合同九州大会・外国人研究者交流国際シンポジウム講演予稿集、第53巻、2016（共著）
6. 「感性を融合した脈動感ある製品開発」『経済科学論究』第6号、埼玉大学経済学会、2009

【学会報告・研究発表】

1. 「折りたたみスマホ用新規樹脂」第7回人体通信コンソーシアム、東京、2019.4
2. 「Introduction of Zeonor film for “flexible touch sensor”」TPKseminar、中国深圳、2018.10
3. 「ナノテクを用いた赤外線カットについて」ナノテクノロジービジネス推進協議会、東京、2011.2
4. 「繊維含有液晶高分子溶液平行円板間流れにおける繊維配向の測定」関西機械学会、大阪、1995.3

■社会活動など

1. 新化学技術推進協会__委員、2016～2017
2. ナノテクノロジービジネス推進協議会__バイオミメティクス分科会委員、2018～2025
3. 大月市都市計画審議会1号・委員、2025～現在に至る

■その他

1. 京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 受託研究員、2017～2018
2. 特許公開 88 件（内 登録特許化 42 件）